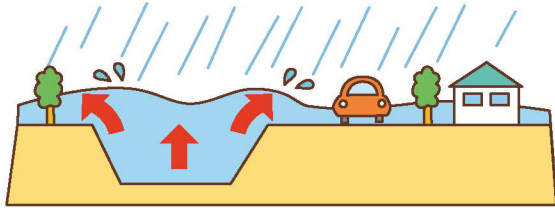


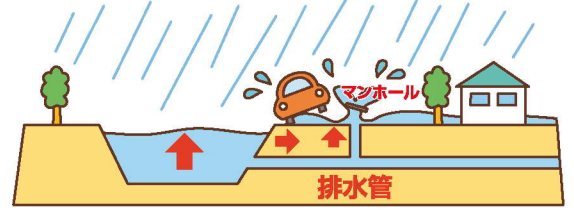
氾濫の種類

外水氾濫



大雨によって河川の水位が高くなると、堤防を越えて水があふれたり、堤防が壊れたり(決壊、破堤)することがあります。このようなことが原因で生じる氾濫のことを「外水氾濫」といいます。

内水氾濫



平地に降った雨は、水路などを通じて河川に放出されます。しかし、ゲリラ豪雨のような雨が降ると、水路の排水能力が追いつかなかつたり、河川の水位が上昇して排出できないことがあります。

このように、地域に降った雨が河川にたどり着く前にあふれる状態のことを「内水氾濫」といいます。

雨の降り方と強さ

1時間雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上	110mm
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨	記録的短時間大雨情報 数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨(气象台が発表) 特に、土砂災害警戒区域や浸水想定区域にお住まいの方は、避難情報を確認し、早めに避難行動をとってください。
人の受けるイメージ	ザーザーと降る 	どしゃ降り 	バケツをひっくり返したように降る 	滝のように降る 	息苦しくなるような圧迫感がある降り方 	
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる		
屋内(木造住宅を想定)の様子	雨の音で話し声が良く聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		

※今いる場所で雨が降ってなくても、周辺や山間部で大雨が降っていたり、雷鳴が聞こえたりした場合は、急な河川の増水や局地的な大雨が降るおそれがあるため、気象情報をよく確認してください。

河川の水位

水位観測所	浦川 (長洲町長洲)	菜切川 (荒尾市狐屋)	行末川 (長洲町腹赤)
氾濫危険水位	3.92m	3.49m	2.93m
避難判断水位	3.63m	2.20m	2.58m
氾濫注意水位	3.31m	2.20m	2.58m
水防団待機水位	3.26m	1.06m	2.07m
ふだんの水位			

危機管理型水位計(宮崎川)



水面から堤防までの高さを確認できます。(平常時は1日1回のみ)

避難のポイント(洪水)

運動靴で避難



長靴は水が入って歩きにくく危険です。裸足やスリッパも危険です。**運動靴**をはきましょう。

これは危険!



大雨時の田んぼの見回りはやめましょう。



たれ下がった電線には近づいたり、触ったりしないようにしましょう。

移動するときの注意点



足元が見えないことが多いので、よく通っている道でも**道路の真ん中**を杖でつきながら慎重に歩きましょう。



橋を渡らないようにしましょう。